

きんもくせい

病院だより

vol.130

令和6年
4月号



シリーズ **がんと共に生きる 住み慣れたこの場所で⑤**

がん検診による早期発見と予防



▲ 人間ドック 胸部CT検査を行う様子

がんは日本人の死因のうち約3割を占める疾患です。生涯でがんにかかる確率は男性で65.5%、女性は51.2%とされ(2019年のデータに基づく)、がんで死亡する確率は男性25.1%、女性17.5%と言われています(2022年のデータに基づく)。2022年5月に公表された「2019年の全国がん登録」によると、特に多いがんは男性では前立腺がん、大腸がん、胃がん、肺がん、女性では乳がん、大腸がん、肺がん、胃がん、子宮がんです。がんによる死亡率は男性では肺がん、胃がん、大腸がん、女性

では大腸がん、肺がん、すい臓がんが多いです。

これらのがんに共通することは、早期に発見し、治療を早く開始することにより、治る可能性が高くなるということです。

当院では、がん治療だけでなく、がんの予防や早期発見・早期治療にも力を入れています。

今号では、そんな「がん」の早期発見につながる「がん検診」と「予防」について、人間ドック・健診センターの医師が詳しく解説します。

がん検診による早期発見と予防

人間ドック・健診センター診療部長

兼睡眠医療センター診療部長

にい じま くに ゆき

新島 邦行 医師

がん検診について

がん検診は市町村や健康保険組合の実施する集団検診と、個人を対象とした人間ドックがあります。現在科学的根拠が認められている検査方法としては、胃がんには胃X線検査と胃内視鏡検査、肺がんは胸部X線（喫煙者には喀痰細胞診を加える）、大腸がんは便潜血検査、子宮頸がんは子宮頸部の細胞診、乳がんは視触診+マンモグラフィ（X線検査）とされ、集団検診ではこれらの検査が行われます。

一方、人間ドックでのがん検査では、胃内視鏡検査（胃がん）、大腸内視鏡検査（大腸がん）、腹部超音波検査（肝臓・胆嚢・膵臓・腎臓・脾臓・子宮・卵巣）、胸部CT検査（肺）、腫瘍マーカー検査（子宮・前立腺等）なども選択されます。胃内視鏡検査は胃X線検査に比べがん発見率が高く、早期がんも多く発見できるようになったほか、食道がんの早期発見にも役立っています。大腸内視鏡検査も便潜血検査単独に比べて早期がん発見率が高くなっています。PSAは前立腺がんの早期発見に有用で、高値で

あるほど前立腺がんの発見率も高まります。新しいがん検診の手法として、PET（陽電子放出断層撮影）検査やカプセル内視鏡検査、大腸CT検査、PET検査とCT検査を同時に行うPET-CT検査などがあります。どの検査法もそれぞれ単独では限界がありますが、いくつかの検査を組み合わせることで精度を上げることが検討されています。

がん予防について

①胃がん

胃がんは、以前から塩分の多量摂取との関連が指摘されてきましたが、1979年に発見されたヘリコバクター・ピロリ（ピロリ菌）感染による胃炎との関連が指摘されました。ピロリ菌は50歳以上の日本人の50%が感染しているとみられ、感染だけで胃がんのリスクは5倍に、萎縮性胃炎まで発展していると胃がんリスクは10倍になるとされています。除菌の成功率は90%以上で、除菌により胃・十二指腸潰瘍の再発はほとんどなくなり、胃がん発生率も約3分の1に減らし、胃がん死亡の減少にも有効とされます。そのほか食品の焦げやタバコも危険因子です。予防のためには新鮮な野菜や果物を摂取し、塩分の高い食品を控えることと禁煙も必要です。

②食道がん

食道がんは高濃度アルコールとタバコ、それに熱い飲食物は危険です。予防にはこれらを避けること、そして

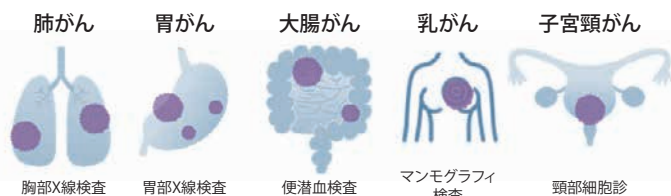


表1 国が推奨するがん検診と予防方法

がんの種類	検査項目	対象年齢	受診間隔	予防
胃がん	問診および、胃部X線検査※1または胃内視鏡検査のいずれかを選択 当院ではピロリ菌検査も推奨	50歳以上	（いずれか一方を） 2年に1回	ピロリ菌の除菌・禁煙 野菜や果物の摂取・塩分を控える
食道がん	現在、国が推奨するがん検診はなし 当院では胃内視鏡検査を推奨	—	気になる症状 あれば受診	多量飲酒をやめる・禁煙 野菜・果物の摂取
大腸がん	問診および便潜血検査（免疫法） 当院では大腸内視鏡検査も推奨	40歳以上	1年に1回	野菜類の摂取 定期的な運動
肝臓がん	現在、国が推奨するがん検診はなし 当院では腹部超音波検査（エコー検査）を推奨	40歳以上	気になる症状 あれば受診	B型肝炎、C型肝炎は専門医への受診 脂肪肝は食事、運動による減量
肺がん	問診※2および胸部X線検査および喀痰細胞診 喀痰細胞診の対象：50歳以上、喫煙指数（1日本数×年数）が600以上の方	40歳以上	1年に1回	禁煙（受動喫煙にも注意）
乳がん	問診※2および、マンモグラフィ検査 ※視診・触診の単独実施は推奨しない	40歳以上	2年に1回	野菜類の摂取・定期的な運動 乳がん家族歴有の場合は定期的な検診
子宮頸がん	問診、視診、子宮頸部の細胞診および内診	20歳以上	2年に1回	予防接種と定期的な検診
前立腺がん	現在、指針として定められている検診はなし 当院ではPSA検査（血液検査）を推奨	50歳以上	気になる症状 あれば受診	野菜の摂取・禁煙

※1 当分の間、胃部X線検査については40歳以上、1年に1回の実施も可とされています。

※2 肺・乳がん検診の問診では必ずしも医師が対面で聴取する必要はなく、自記式の質問用紙に記入することで問診の代わりとしてよいことになっています。

出典：がん情報サービス「がん検診について」https://ganjoho.jp/public/pre_scr/screening/about_scr01.html

野菜・果物をたくさん摂ることが重要です。特にお酒に弱い方は要注意で、飲酒に加えて喫煙もされる場合のリスクは190倍になることが言われています。

③大腸がん

大腸がんについては食生活の西欧化が関連しています。促進因子として赤肉(牛・豚・羊などの肉)・加工肉、肥満、アルコール、タバコが挙げられ、抑制因子としては野菜類の摂取、定期的な運動が挙げられます。

④肝臓がん

肝臓がんはC型肝炎、B型肝炎、脂肪肝(特に非アルコール性脂肪肝)、アルコール性肝炎、自己免疫性肝炎、原発性胆汁性肝硬変などが原因疾患です。B型・C型肝炎、慢性肝炎・肝硬変は必ず専門医を受診し検査や治療を受けてください。脂肪肝は生活習慣の改善や食事・運動療法による減量が有効です。

⑤乳がん

乳がんは40歳以上の女性、30歳以上の女性で授乳歴のない方、初産が30歳以上または未出産、初潮年齢が早い、閉経年齢が遅い(55歳以上)、肥満、飲酒習慣、乳がんの家族歴(遺伝)などが危険因子として挙げられます。女性ホルモン(エストロゲン)の過剰との関連が指摘されています。

⑥肺がん

肺がんはタバコが最大のリスクであり、禁煙が最も予防に有効です。受動喫煙にも注意してください。

⑦子宮頸がん

子宮頸がんは性行為で感染するヒトパピローマウイルス

スが原因として重要です。生涯における性交渉の相手が多い場合は感染機会も増えます。予防接種と検診が推奨されています。

⑧前立腺がん

前立腺がんは50歳以上(男性)に多く、罹患率は増加しています。高齢化に加え喫煙と動物性脂肪摂取量増加の関与が指摘されています。

以上が各がんの原因と予防方法です。なお、睡眠を促し維持する働きがあるメラトニンにはがん抑制作用があります。したがって、がんの予防には質の良い睡眠を十分とることも大切です。

当院の人間ドック・健診センターでできること

当院の人間ドックでは、胸部レントゲン、胃X線検査、便潜血検査のほか、オプションで追加する検査として、腫瘍マーカー検査、胃内視鏡検査、胸部CT検査、PET検査が可能です。婦人科検診で子宮頸部細胞診、経膈エコー検査、マンモグラフィ検査も行っています。

今年の4月から6月には健診強化月間とし、オプション検査を特別料金で受診いただけるほか、6月には土曜日健診を開催します。がんの早期発見を目指し、検査を希望されるすべての皆様のご要望にお応えできるよう努めております。

人間ドック、がん検診等の詳細については、当院ホームページをご確認ください。



看護部通信

手術センターの紹介 ～手術を受けられる患者さまへ～

当院の手術センターはクリーンルーム2部屋、陰圧室1部屋を含めた11室を有しており、年間約6000件の手術を行っています。クリーンルームではより清潔な環境が必要な人工関節の手術を行っており、陰圧室では感染症患者さまの手術にも対応しています。その他、脳神経外科や消化器外科、産婦人科などの緊急手術にも24時間対応しています。また、近年、手術支援ロボット「ダヴィンチ」や術中CT撮影装置「^{オー}アーム」が導入され、外科、婦人科、泌尿器科の手術や脊椎手術などでも、より正確かつ安全な手術を行う事が出来るようになりました。

手術室内では常に音楽が流れていて、少しでも患者さまにリラックスしていただけるような環境作りに努めています。ご希望のジャンルの音楽を流すことも可能ですので、リクエストがあればお気軽にご相談ください。

その他、安心して安全に手術を受けていただくため、主に全身麻酔で手術をされる患者さまを対象に、手術前に注意していただくこと、当日の手術の流れや麻酔の説明などを、術前看護外来でお話しさせていただきます。また、手術前日もしくは当日には、手術の担当看護師が病室の患者さまへの訪問も行っています。

手術センターでは、各科の医師や麻酔科医師はもちろんですが、看護師、臨床工学技士、薬剤師、放射線技師などそれぞれの分野の専門家が協力し、安全かつ迅速に手術が出来る環境を提供できるように努めています。

「手術」という一大イベントを無事乗り越え、元気に退院できるよう、手術室スタッフ全員でサポートさせていただきます。不安なことや疑問点などがありましたら遠慮なく質問してください。

手術センター看護師 杉山満倫



.....

RECRUIT

当院では職員を募集しています

地域に
貢献

研修
充実

安定

子育て
応援

令和7年4月採用 正規職員募集

看護師・助産師

〔試験日〕令和6年5月18日(土)

〔受付期間〕令和6年4月1日(月)～令和6年5月2日(木)

〔採用予定日〕令和7年4月1日 ※経験者は応相談

薬剤師

〔試験日〕令和6年4月24日(水)

〔受付期間〕令和6年3月15日(金)～
令和6年4月10日(水)

〔採用予定日〕令和7年4月1日 ※経験者は応相談

詳細は、当院リクルートサイトをご確認ください。

▼詳細はこちら



会計年度任用職員(非常勤職員)募集中です!

現在募集中の職種

- ・医師事務作業補助者
- ・メディカルエイド
- ・事務職員

資格や経験がなくても働けます。



▲メディカルエイド

【メディカルエイド(MA)とは?】

シーツ交換や、食事の配下膳など患者さまの日常生活の支援や、外来や検査室等への移送、病棟の物品管理など、診療の環境を整える仕事を行っています。

▼詳細はこちら



6月8日に土曜日健診を開催します

平日忙しい方のために土曜日に人間ドック、健診等が受けられます。

日時 令和6年6月8日(土)午前7時45分から

場所 人間ドック・健診センター

対象 どなたでも

コース 人間ドック・協会けんぽ・企業健診等

申込期間 令和6年4月14日(日)～令和6年5月17日(金)

申込方法 ウェブ予約または電話

申込・問合せ 人間ドック・健診センター
TEL 0537-28-8028
受付時間:9:00～16:00
(土日祝日除く)

▼詳細はこちら



東海アクシス看護専門学校宣誓式のご案内

日時 令和6年5月12日(日)

午前10時00分～午前11時15分

会場 東海アクシス看護専門学校 体育館

申込方法 宣誓式専用申込フォームから申し込み

申込期間 令和6年4月15日(月)～4月30日(火)

問合せ先 東海アクシス看護専門学校 総務課
(電話) 0538-43-8111

詳細は東海アクシス看護専門学校ホームページをご確認ください。



▼詳細はこちら



医師異動のお知らせ

2月29日付 退職

麻酔科 **村田 一真**
ありがとうございました。



2月の 診療実績

1日あたりの患者数		病床利用率	80.6%
入院	403人	平均在院日数	9.9日
外来	1,173人	手術件数	455件
紹介率	88.1%	救命救急センター受診者数	1,272人
逆紹介率	125.0%	救急搬送件数	511件



病院より「きんもくせい」は、中東遠総合医療センター、掛川・袋井両市役所及び一部の市内公共施設にて無料で配布しております。

ホームページ <https://www.chutoen-hp.shizuoka.jp/>

過去の病院だよりをホームページでご覧いただけます。 [中東遠](#) [検索](#)

スマートフォン・タブレットからアクセスする際には QR コードをご利用ください



〒436-8555
掛川市菖蒲ヶ池1番地の1

TEL 0537-21-5555

